

会津若松市立行仁小学校等施設整備に関する資料

1 施設の現況

(1) 行仁小学校

所在地：会津若松市行仁町6番1号

敷地面積：約11,983㎡（内グラウンド面積4,449㎡）

延床面積：約4,617㎡（校舎・屋内運動場・プール）

建物概要：校舎 鉄筋コンクリート造4階建（1964年建設）

屋内運動場 鉄骨鉄筋コンクリート造 平屋建（1972年建設）

(2) 行仁コミュニティセンター

（行仁こどもクラブ、消防団第3分団基幹消防屯所との複合施設）

所在地：会津若松市行仁町5番32号

敷地面積：約644㎡

延床面積：約585㎡

建物概要：1982年建設、鉄筋コンクリート造2階建

部屋名	形態	面積(㎡)	主な利用	備考
体育遊戯室	フローリング	137.50	児童の体育	平日・土曜は午後7時まで児童センターで利用
集会室1	洋室	47.12	会議等	
集会室2	洋室	21.08	料理教室	集会室1と一体で使用
集会室3	和室	24.80	会議等	
児童集会室	和室	67.00	児童の図書室	平日・土曜は午後7時まで児童センターで利用
防災展示室	洋室	24.80	事務室・書庫	行仁コミュニティセンターの事務室として使用
合計		322.30		

(3) 母子生活支援施設すずらん寮跡地

所在地：会津若松市行仁町4番26号

敷地面積：約958㎡

2 複合施設の規模・機能（想定）

※整備方針の策定を進める中で、対象外となる施設が出てくる場合も想定されます。

(1) 行仁小学校（校地北側へ校舎等を建設予定）

○校舎

床面積：5,200㎡程度を基本とする（文部科学省基準）

○児童数、学級数（特別支援1学級含む）の推移（平成29年5月1日現在）

（1・2学年→30人学級、3～6学年→33人学級）

年度	29年度	30年度	31年度 (着工)	32年度	33年度 (開校)	34年度	35年度
児童数	298	294	271	255	238	243	238
実学級数	13	13	13	13	13	13	12

以上の推計より、概ね13学級前後で推移することから、普通学級及び特別支援学級13学級を考慮した施設規模を検討する。

○屋内運動場

床面積：1,300㎡を基本とする（文部科学省基準）

※地域との連携を図るため、クラブハウスを併設する

○グラウンド

150mトラックを確保し、遊具類も一体的に整備する

○プール

面積：325㎡（25m×6コース）

○給食室を廃止し、給食センターから配食するものとする。

(2) 行仁こどもクラブ

面積：164㎡程度（80名程度の児童が過ごせるスペースの確保）

設備等：備品用倉庫の整備（約10㎡）、静養スペース（約10㎡）、空調、電話、FAX、警備操作盤、給湯器、手洗い場、ロッカー、下足箱、ジョイントクッション 等

(3) 行仁コミュニティセンター

面積：320㎡程度

設備等：料理教室等で利用するため、会議室と一体で使用可能な調理設備が必要

- ①集会室（体操・卓球等に利用）約120㎡
- ②会議室（調理室含む）4部屋程度 約140㎡
- ③事務室（行仁コミュニティセンター専用）約30㎡
- ④倉庫（椅子、備品等の収納場所） 約30㎡

(4) 消防団第3分団基幹消防屯所

面積：192㎡程度

設備等：消防ポンプ自動車の格納庫、詰所、トイレ、水洗い場、ホース乾燥塔 等

4 その他

- ・可能な範囲で機能の共有化を検討する。
- ・業務の進捗に応じ、整備方針に修正の必要が生じた場合は適切に対応するものとする。
- ・行仁小学校敷地を有効活用した対象施設の配置を考えること。
(行仁小学校・行仁こどもクラブ・行仁コミュニティセンター・消防団第3分団基幹消防屯所)
- ・日照、音、視界等について、近隣に配慮した配置とする。
- ・落雪、除雪など、冬期間の安全や維持管理を考慮した配置とする。